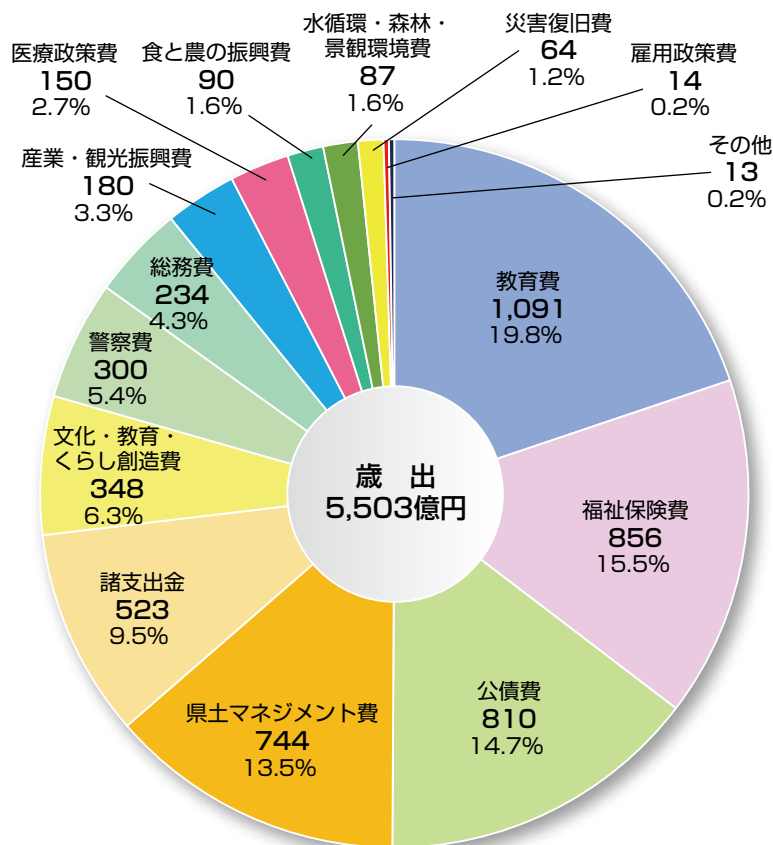


■奈良県の歳出予算のつかいみち

◆令和4年度 歳出予算（単位：億円）

（注）四捨五入の関係上、合計値が一致しないことがある。



◆県民1人当たりの予算

奈良県の予算を
県民1人当たりになると…

419,874円

奈良県の人口：1,310,654人
（令和4年3月1日現在推計）

◆県民1人当たりに使われるお金の内訳

- 県民一人当たりが納める県税 … 96,135円
- 県債 … 41,940円
- 国庫支出金・地方交付税など … 281,799円

◆県民1人当たりの予算の内訳

議会費
862円

医療政策費
11,426円

産業・観光振興費
13,725円

災害復旧費
4,858円

総務費
17,874円

水循環・森林・景観環境費
6,634円

県土マネジメント費
56,780円

公債費
61,782円

文化・教育・くらし創造費
26,547円

雇用政策費
1,037円

警察費
22,863円

諸支出金
39,917円

福祉保険費
65,275円

食と農の振興費
6,897円

教育費
83,244円

予備費
153円

教育費



公立学校の先生の給料、学校施設の整備、学校教育の充実、人権、地域、家庭及び社会教育の推進などに使われます。

福祉保険費



障害者・高齢者・生活に困っている人などが安定した生活を営むための援助や医療・介護保険の適正化などに使われます。

県土マネジメント費



くらしやすい奈良を創るため、社会資本の整備や活用、老朽化対策、防災・減災対策、維持管理の推進に使われます。

警察費



県民の安全と安心を確保するための警察活動に使われます。

食と農の振興費



県民の健康で豊かな生活と地域経済の発展を実現するため、「食と農の一体的な振興」の取組に使われます。

医療政策費



奈良県総合医療センター

健康寿命日本一を目指した健康づくりを推進するとともに、県民の誰もが安心できる質の高い医療体制の構築と運営に使われます。

文化・教育・くらし創造費



なら歴史芸術文化村（令和4年3月21日開村）

文化の振興、文化財の保存・活用、教育の振興、社会活動の推進、スポーツの振興、子育て支援などに使われます。

水循環・森林・景観環境費



林業・木材産業の振興、環境保全、景観づくりの推進などに使われます。

産業・観光振興費



中小企業の育成支援・金融対策や企業誘致の推進、観光の振興などに使われます。

雇用政策費



合同企業説明会

働く意欲を持つ人々の雇用の促進、労働環境の改善などを進めるために使われます。

災害復旧費

道路や橋、河川、学校施設などが自然災害等により被害を受けた場合の復旧に使われます。

公債費

県債の元金の償還及び利子の支払に使われます。

議会費

県議会議員報酬や県議会の運営のために使われます。

総務費

県の広報活動、県有財産の管理、県税の徴収、消防防災活動など広く県の行政活動のために使われます。

予備費

予算外の支出、又は予算超過の支出など予見し難い経費に充てるため予算に計上される費用です。

諸支出金

地方消費税や県民税配当割の市町村交付金などに使われます。